

モニタリング結果報告書（平成25年度下半期）

施設	湘南海岸公園
指定管理者	株式会社湘南なぎさパーク
指定期間	H21.4.1 ～ H27.3.31
施設所管課	都市公園課 ()

今期の指定管理者の管理運営状況（1～6の結果を踏まえた総合評価）

B

（総合評価の基準）

- A：極めて良好な管理運営状況である。
（「1 管理運営等の状況」を含むAが3つ以上で、CとDが1つもない場合）
- B：良好な管理運営状況である。
（Cが1つ以下でDがない場合）
- C：一部改善が必要な管理運営状況である。
（Cが2つ以上の場合。または、Dが1つの場合）
- D：抜本的な改善が必要な管理運営状況である。
（Dが2つ以上の場合）

<p>< 1 管理運営等の状況 > 概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施したため、B評価となった。</p> <p>< 2 収支状況 > 駐車場の減収と堆砂除去等の清掃管理の支出増により、収支差額に12.9%のマイナスが生じたため、C評価となった。</p> <p>< 3 利用状況 > 下半期利用者数が、目標対比増減率100.2%であったため、B評価となった。</p> <p>< 4 利用者の満足度 > 上位2段階の回答割合が95%となったため、A評価となった。</p> <p>< 5 苦情・要望等 > 犬の放し飼い等への苦情・要望等があったが、看板設置や直接指導等で適切な対応を行っていたため、B評価となった。</p> <p>< 6 事故・不祥事等 > 施設を壊され、燃やされる事故が発生したが、警察に巡回強化を依頼するなど適切な対応を行っていたため、B評価となった。</p> <p>< 今後の方針等 > 海に面した観光地であり、立地上の特殊性による困難な維持管理が必要な公園であるが、サービス向上や地域との連携など管理運営の更なる改善に努めてもらいたい。</p>

1 管理運営等の状況

評価 **B**

（評価の目安）

- A：事業計画、仕様書等の内容を上回る事業を実施した。
- B：概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施した。
- C：事業計画、仕様書等の内容のうち、一部の事業を実施していない。
- D：事業計画、仕様書等の内容のうち、半数以上の事業を実施していない。

(1) 事業の実施状況

	提案内容	実施状況等
1 (指定管理業務)	<p>安全で快適な公園づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルな公園を目指した安全で快適な遊び場の提供 ・緑豊かな憩いの場としての植物管理 ・ビーチ・マリンスポーツの支援、イベント発信、魅力づくり ・利用者に快適な公園 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具、噴水設備、休憩施設等を随時点検し、必要な補修を行っていた。 ・松林を管理するとともに、スイセンや季節の花を園内各所に植栽していた。 ・ビーチヨガ教室やフリーマーケットのイベントを継続して実施し、好評を得ていた。 ・台風と冬の季節風により損傷を受けた竹柵の補修、園内に堆積した大量の砂の除去を速やかに行い、快適性の確保を意識した管理を行っていた。

	提案内容	実施状況等
2 (指定管理業務)	<p>平等、公平、公正な利用機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルサービス意識 ・バリアフリー施設の維持管理 ・利用者の意見の収集、活用 ・自然を意識した管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビーチバレー等を観戦する人に「海浜用車いす」の貸出しを行っていた。 ・利用者の意見による「クラフト教室」を、園内の材料を用いて開催し、好評を得ていた。 ・「砂の除去を早く」などの声に応え、きめ細かい砂の除去を行っていた。 ・公園の特徴であるクロマツ林の調査を行い、10月に枯木32本を伐採するなどの管理を行っていた。
3 (自主事業)	駐車場の円滑な運営	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日の大雪に対して日曜早朝までに除雪を行い、運営を確保した。 ・公園内にある5箇所の駐車場の連携を密にすることで、入場待ち時間を減らす等の利用者サービスの向上に努めた。 ・料金や営業時間などの表示の工夫により、スムーズな入庫に努めた。
4 リストから選択	提案内容の要旨を記載	実績又は今後の見込みを記載
5 リストから選択	提案内容の要旨を記載	実績又は今後の見込みを記載

(2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月10日	11月15日	○	○	—	無	
11月	12月10日	12月25日	○	○	—	無	
12月	1月10日	1月22日	○	○	—	無	
1月	2月10日	2月27日	○	○	—	無	
2月	3月10日	3月19日	○	○	—	無	
3月	4月10日	4月22日	○	○	—	無	

※基本協定書上の月報等提出期限

翌月 の 10 日まで

2 収支状況

評価 C

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。
 B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。
 C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。
 D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の県積算額 (参考)		56,327	0	38,948	95,275	95,275		0
年度計画	前年度	55,726	0	37,524	93,250	92,950	0	300
	上半期	31,576	0	23,762	55,338	49,992		5,346
	下半期	24,150	0	13,762	37,912	42,958		▲ 5,046
	今年度	56,234	0	37,224	93,458	93,458	0	0
	上半期	31,576	0	23,762	55,338	50,373		4,965
	下半期	24,658	0	13,462	38,120	43,085		▲ 4,965
上半期合計		31,576	0	20,608	52,184	53,125		▲ 941
対収支計画比		0.0%		▲ 13.3%	① ▲ 5.7%	② 5.5%	③	▲ 1.9%
通年実績	10月	3,150	0	2,271	5,421	3,783		1,638
	11月	4,200	0	1,931	6,131	6,379		▲ 248
	12月	6,300	0	1,874	8,174	8,160		14
	1月	3,150	0	1,907	5,057	7,182		▲ 2,125
	2月	3,150	0	1,223	4,373	5,205		▲ 832
	3月	4,708	0	1,946	6,654	10,667		▲ 4,013
	下半期合計	24,658	0	11,152	35,810	41,376	0	▲ 5,566
	対収支計画比	0.0%		▲ 17.2%	① ▲ 6.1%	② ▲ 4.0%	③	▲ 12.9%
	通年合計	56,234	0	31,760	87,994	94,501	0	▲ 6,507
	対収支計画比	0.0%		▲ 14.7%	① ▲ 5.8%	② 1.1%	③	▲ 7.0%
参考	前年度 下半期実績合計	24,150	0	12,244	36,394	47,440		▲ 11,046
	対前年度 下半期実績比				▲ 1.6%	-12.8%		

※その他収入の内容 駐車場収入

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	×	×	×	
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	×	×	×	
③ 収支差額のマイナス（収支計画収支差額対比）	○	○	○	駐車場の減収と清掃管理（堆砂除去）による支出増。

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
 基本協定において、県が負担することとしている修繕費等： 300,000円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	3,316	遊具改修1,470千円、竹柵改修1,489千円+357千円
下半期	6,974	シャッター改修981千円+872千円、電話改修1,470千円、時計改修339千円、堆砂除去899千円+426千円+399千円、トイレ補修695千円、竹柵設置893千円
合計	10,290	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

3 利用状況

評価 B

(評価の目安)

今年度下半期利用者数が、
目標対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

目標利用者数等を設定していない場合、前年同期対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

入所施設等定員がある場合、定員比で

- A : 100%
- B : 90%以上
- C : 80%以上
- D : 80%未満

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	135,593 人	136,323 人	99.5 %
11月	81,156 人	86,230 人	94.1 %
12月	68,116 人	61,475 人	110.8 %
1月	69,444 人	67,250 人	103.3 %
2月	43,454 人	69,839 人	62.2 %
3月	87,160 人	91,580 人	95.2 %
合計	484,923 人	512,697 人	94.6 %

	利用者数	前年同期利用者数	目標利用者数 (または定員数)	目標(定員) 対比増減率	前年同期 対比増減率
下半期計	484,923 人	512,697 人	484,000 人	① 100.2 %	② 94.6 %
上半期計	1,294,623 人	1,348,444 人	1,227,000 人	① 105.6 %	② 96.1 %
合計	1,779,546 人	1,861,141 人	1,711,000 人	① 104.1 %	② 95.7 %

※目標値の設定の有無

	設定している		
期間	半期ごと	その他の場合の期間	_____
基準	過去数年間平均	その他の場合の基準	_____

利用状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	理由及び対応策
① 目標対比±5% (目標値対比増減率105%以上または95%以下)	○	×	×	通年での増は、水族館の来客などが、目標設定基準のH18～20より増えていることに起因するものと考えられる。
② 前年対比±5% (前年同期対比増減率105%以上または95%以下)	×	○	×	下半期の5%を超える減は、2月の2度の大雪による影響が大きい。

<参考>

施設の最大利用可能人数

	駐車場						合計
定員(1日あたりの延べ人数)	1,479						1,479
年間利用可能日数	365						365
最大人数	539,835	0	0	0	0	0	539,835
半期	269,918	0	0	0	0	0	269,918

※複数の施設がある場合は個別に記入する。

4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 A

(評価の目安)

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

A：80%以上

B：60%以上～80%未満

C：40%以上～60%未満

D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上

－：今期は実施していない

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い	合計	上位2段階の割合
総合満足度の回答結果	19	19	0	1	0	39	38 (98.0%)
[参考] 上半期結果	40	51	12	6	1	110	91 (83.0%)

※今年度の実施予定

上半期 6 回

下半期 4 回

その他

※配布・回収件数

配布 39 件

回収 39 件

回収率 100.0% %

※実施方法

利用者等に配布

5 苦情・要望等

評価 B

(評価の目安)

A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。

B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。

C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。

D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

報告件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)
[参考] 上半期結果	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

苦情・要望等への対応

該当あり

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応	犬の放し飼い、バーベキュー、オートバイの園内走行を管理せよ。	注意看板を増設するとともに、ルール遵守の呼び掛け等の利用指導を徹底した。
事業内容		
その他		

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望等への対応を行ったものを記載。

6 事故・不祥事等

評価 B

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
 B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した(事故等が発生していない場合も含む)。
 C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
 D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

発生状況及び対応状況

該当あり

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等
10月11日	夜間に竹柵が壊され、燃やされた形跡を翌朝に発見した。	不審者による焚き火。	警察署に通報、現場検証後に片付け、柵は補修した。警察にパトロール強化を依頼した。
12月17日	夜間に海岸沿いに設置したゴミ箱2個と柵の一部が燃やされ、消防署が鎮火した。	不審者による焚き火。	警察署の現場検証後に片付け、柵は補修し、ゴミ箱は撤去した。警察にパトロール強化を依頼した。
3月18日	10月と同じ場所で夜間に竹柵が壊され、燃やされた形跡を翌朝に発見した。	不審者による焚き火。	警察署に通報、現場検証後に片付け、柵は補修した。警察にパトロール強化を依頼した。 ダミーの監視カメラと注意看板を設置した後は発生していない。

随時モニタリングの実施状況

該当あり

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
12月17日 (12月17日)	電話で聞き取った後、現地を確認し、今後の対応について話し合った。	県立都市公園では、基本的にゴミは持ち帰りなので、ゴミ箱は撤去することを指示した。
3月18日 (3月18日)	電話で状況を聞き取った後、今後の対応について話し合った。	10月と同じグループの犯行の可能性があり、放置すると再発する恐れがあるため、監視カメラの増設について検討するよう指示した。
()		